令和４年度(2022年度)　第２回学校運営協議会議録

日　時　令和４年(2022年)８月30日（火）　１３：３０～１５：００
場　所　北海道釧路養護学校　体育館

出席者　学校運営協議会

会　長	北海道教育大学釧路校准教授	小野川　文　子　様
副会長	障がい者就業生活支援センター「ぷれん」センター長	高　谷　さふみ　様
委　員	新橋第一町内会長	高　橋　　實　様
	北海道社会福祉事業団白糠学園学園長	細　川　和　則　様
	ゼベットの会会長	佐　藤　みちる　様
	釧路孝仁会看護専門学校学科長	岡　田　智　重　様
	北海道釧路養護学校ＰＴＡ役員	八　幡　百合香　様

北海道釧路養護学校	校　長	髙　橋　好　則
	副校長	齋　藤　利　文
	教　頭	武　藤　健　司
	事務長	本　行　隆　司
	主幹教諭	佐々木　尚　美
	総務部長	杉　村　昭　恵
	教務部長	井　土　登美子
	学部主事(小)	長　屋　さおり
	学部主事(中)	堀　　輝　太
	学部主事(高)	志　田　雅　昭
	寄宿舎庶務部長	平　田　　桂
	寄宿舎生活部長	中　村　　元
	寄宿舎保健体育部長	深　山　耕　一
	寄宿舎研修部長	岩　井　　巧
	寄宿舎男子棟主任	荒　川　隆　史
	寄宿舎女子棟主任	石　橋　令　子

日程及び内容

13:30～　開会　副校長
　１　校長挨拶
　２　会長あいさつ
13:35～　３　辞令交付　校　長
13:40～　４　日程説明
13:45～　５　学校支援部会
　（１）説明「釧路養護学校における寄宿舎の教育活動の実際」
　　説明者　寄宿舎庶務部長　平　田
　（２）説明「釧路養護学校の大津波時の避難体制について」
　　説明者　生徒指導部長　保　東
13:50～　６　グループでの熟議

３グループに分かれ、上記説明事項に係る協議を行った。

Ａグループ

・屋上へ避難する際は職員、生徒全員が避難できるスペースはあるのか
　未確認であれば実際に実施し確認が必要ではないか
・校外の避難施設へ移動する際のスピード、かかる時間を確認しておくことが必要
・寄宿舎の行事等には子どもたちが企画するものはあるか

・寄宿舎にＷｉｆｉはないのか　あることで子どもたちが地域や他校の人たちと交流が広がることになる
・過去に体育館を使用し、寄宿舎祭をやっていたとのことだが、実施することで職員間の交流が深まり、より情報の共有が広がるのでは

Ｂグループ

・他の施設でのコロナ過の過ごし方について、消毒や経過観察など十分な対応を施した上で遠足等の行事を今年から始めている
・施設での行事等が制限されることで、利用者の覇気がなくなってきたなどトラブルが発生している。世話人の方の協力を受け、面談などでフォローアップを行っている。
・冬季の避難は気温が低いことや天候を考慮するなど色々と想定されることがあるので、校外の避難施設への避難が適当なのか判断に迷う。多くの状況を想定し、シミュレーションが必要だ。
・車椅子の子を最上階へ上らせることを想定した訓練は必要では
・支え合いがもたれ合いになってきた印象。子どもたち本人が自ら発揮できることがないか

Ｃグループ

・子どもの実態を把握できているか。家庭でできていることを把握できているか
・毎週、帰省しているのでは、寄宿舎内ではできることが限られる
・生徒の実態を把握すること。屋上に上れる子　上れない子。動ける子、動けない子。上がれない、動けない子の対応を重視することになるのでは
・避難した後の保護者等への連絡等シンプルに整理すると良い

15:00～　　７　諸連絡　　閉会